

令和4年度 施策・基本事業マネジメントシート (令和3年度実績に基づく評価)

作成日 令和 4 年 7 月 25 日

政策体系	基本目標名	2	新たな流れの創造による賑わうまちづくり	施策主管課長	スポーツ推進課
	政策名	2	スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり		
	施策名	2	生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備		
施策関係課	健康増進課、国体推進課、都市整備課、学校管理課、学校教育課、生涯学習課			須藤 栄作	

1. 施策の目的と成果把握

施策の目的「対象」	この施策は、誰、何を対象としているか		対象指標			単位	R1	R2	R3	成果指標設定の考え方					
	①市民 ②市内のスポーツ選手及びスポーツ団体 ③スポーツ施設	①人口 ②市内のスポーツ大会に参加する選手 ③市有スポーツ施設	①人口 ②市内のスポーツ大会に参加する選手 ③市有スポーツ施設	人	118,450	117,706	116,982	人	11,795		11,935	9,784	①一人1スポーツ・レクリエーションは生涯スポーツの目指す姿であり、市民のスポーツへの取組状況を把握する指標として採用した。 ②スポーツレベルの底上げと選手の発掘・育成強化に努めた結果が、競技会への出場機会を得ることにつながるため、この成果指標を採用した。 ③スポーツをしたいという市民の欲求に応え、目的に叶うスポーツ環境を整備することが必要であり、その環境づくりの目安にこの成果指標を採用した。		
施策の目的「意図」	この施策によって、「対象」をどういう状態にするのか		成果指標(意図の達成度を表す指標)			区分	単位	H30	R1	R2	R3	成果指標の取得方法			
	①スポーツ・レクリエーションに親しんでいる。 ②国体をはじめとしたレベルの高い競技会で活躍できる選手が増える。 ③スポーツ施設を安全に利用できる状態にする。	①週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合 ②関東、全国大会等に出場する個人と団体 ③安全に使用できる市有スポーツ施設数	①週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合 ②総合型地域スポーツクラブの会員数 ③生涯スポーツ関係公認有資格者数	目標 実績	%	46.0 41.7	47.0 41.5	48.0 40.9	50.0 42.4	目標 実績	組		150 147	155 92	160 23
			目標 実績	数	42 41	42 28	42 32	42 37	目標 実績	数	42 41	42 28	42 32	42 37	

2. 基本事業の目的と成果把握

基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H30	R1	R2	R3	基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H30	R1	R2	R3	
生涯スポーツの推進	①市民 ②スポーツ・レクリエーション団体 ③指導者	①スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合 ②団体活動の充実を図る。 ③指導力の向上を図る。	①週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合	目標 実績	%	46.0 41.7	47.0 41.5	48.0 40.9	50.0 42.4	スポーツ施設の整備と運営	①市有スポーツ施設 ②指定管理者	①良好な状態を維持する。 ②施設の利用促進を図る。	①安全に使用できる市有スポーツ施設数	目標 実績	数	42 41	42 28	42 32	42 37	
			②総合型地域スポーツクラブの会員数	目標 実績	人	3,400 3,320	3,450 3,160	3,500 2,778	3,550 1,047				②市有スポーツ施設の利用者数	目標 実績	人	520,000 613,713	521,000 447,054	522,000 159,531	523,000 241,029	
			③生涯スポーツ関係公認有資格者数	目標 実績	人	300 330	310 348	320 300	330 276				③	目標 実績						
競技スポーツの推進	①競技スポーツ選手 ②競技スポーツの指導者	①スポーツ選手としての能力の向上を図る。 ②スポーツ指導者としての指導力の向上を図る。	①関東、全国大会等に出場する個人と団体	目標 実績	組	150 147	155 92	160 23	165 35											
			②日本スポーツ協会が公認する競技力向上指導者数	目標 実績	人	16 14	19 16	22 16	25 15	②	目標 実績									
			③	目標 実績						③	目標 実績									

3. 施策及び基本事業の目標達成度評価

施策	令和3年度施策の取組方針		施策の取組方針・成果指標達成状況		
	<ul style="list-style-type: none"> 万全な新型コロナウイルス感染症対策のもと、安全・安心なスポーツ施設を提供する。市民、競技団体に対しても、感染症対策をふまえた新たなスポーツスタイルでの実施を指導する。 とちぎ国体の開催に向け、必要な施設の整備と改修を行う。 指定管理者施設について、老朽施設の今後の整備運営運用方針を見据えながら、再選定の検討を行う。 設置後45年を超える運動公園の計画的な整備改修に向け、民間手法を視野に入れた調査・検討を進める。 	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成	【施策の取組方針達成状況】 ・指定管理者、競技団体等とともにコロナ禍でもスポーツを実践できるようにガイドラインに沿った感染症対策、体調管理、体温測定など工夫を行った。 ・国体開催施設である運動公園運動広場は引き続き工事を継続し6月に竣工した。また、トイレの洋式化など整備を推進した。 ・指定管理者施設については、令和4年度からの5年間の新たな指定管理者の選定を行った。 ・運動公園の計画的な整備改修について、民間手法を視野に入れた調査検討はできなかった。	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て未達成	【成果指標達成状況】 ・週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合は、前年より改善したが目標に達することができなかった。 ・関東、全国大会等に出場する個人と団体の数については、コロナ禍により、スポーツイベント、大会が軒並み中止となり指標が目標に届かなかった。 ・安全に使用できる市有スポーツ施設数は、コロナ禍により学校開放も含めスポーツ施設の利用を中止する期間があり、目標を達することができなかった。
基本事業	令和3年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況	基本事業名	令和3年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況
	<ul style="list-style-type: none"> 万全なコロナ感染症対策を実施しながら、スポーツ関係団体や指定管理者等の協力のもと、スポーツ教室やスポーツ・レクリエーション等に親しむ事業を実施するための機会を提供するとともに、市民の参加を促進する。 	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て未達成	【基本事業の取組方針達成状況】 ・スポーツ指導者を対象に資質や知識の向上を目指して研修会を2回開催した。スポーツ教室は新型コロナウイルスの感染状況を考慮した適切な判断を関係団体と行い、ある程度の開催できた。スマートフォンアプリを活用したラン・ウォークのイベントを実施し市民参加を促した。 【成果指標達成状況】 ・週1回以上スポーツをする市民割合は、前年より改善したが目標に達することができなかった。 ・地域総合型スポーツクラブ会員数は、少子高齢化の波により大幅な減少を伴っている。 ・生涯スポーツ有資格者数も目標に達しなかった。	スポーツ施設の整備と運営	<ul style="list-style-type: none"> とちぎ国体の開催に向けた施設整備品の整備及び施設改修を着実に進める。 施設の適正な管理運営を確保するため、定期的な指定管理者モニタリングを実施するとともに、指定管理者と連携して感染症対策を徹底し、安心・安全な施設を提供する。 長寿命化計画の結果を踏まえ、長期的な視野に立った維持管理運営を見据えた施設の整備を構想する。
<ul style="list-style-type: none"> 市アスリート育成プランに基づき、専門指導者による基礎トレーニングや強化クリニックを継続的に実施し、競技力水準の向上を目的に選手育成を図るとともに、指導方法や指導の視点等の指導技術の向上を図る。 	<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て未達成	【基本事業の取組方針達成状況】 ・市内小中学校のスポーツ強化選手の競技力向上及び指導者育成のため、市アスリート育成プランに基づく基礎トレーニング事業、指導者向け研修会等を実施した。 ・指導者の資質向上のため、スポーツ指導者資格を取得した者に対し補助金を交付した。 【成果指標達成状況】 ・関東、全国大会等に出場する個人と団体については、全国大会の中止等により、指標を達成できなかった。 ・日本スポーツ協会が公認する競技力向上指導者数は、1名減となり指標を達成できなかった。		<input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成	

4. 施策の基本情報

施策の基本情報	社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等	施策の成果向上に向けての役割分担		
	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年6月、スポーツ振興法が全面改正され、国のスポーツ基本計画では成人の週1回以上のスポーツ実施率は65%を目標とするとされた。 市議会では、市民スポーツを更に振興する施策の実施とスポーツ施設の改善を求めている。 令和4年に栃木国体があり、本市はラグビーの全種別とバレーボールの成年男子を開催する。 開催施設の整備と開催機運の醸成が求められている。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、さの馬拉松、大澤駅伝等の中止、スポーツ施設の供用を中止する等、スポーツを実施する環境が大きく損なわれている。 新型コロナウイルス感染症や少子化の影響により、新たな生活様式として新しいスポーツスタイル（低学年での全国大会の廃止、大会の統合、webによる指導、アーバンスポーツの台頭）の定着が求められる。 令和5年度から部活動改革により休日の部活動が段階的に地域に移行されることに伴い、地域人材、運営団体の確保が求められている。 	市民 <ul style="list-style-type: none"> スポーツやレクリエーションに親しみ、心身の発達と健康・体力の増進に努めます。 スポーツ団体は、自らの活動を活性化させます。 	事業所 <ul style="list-style-type: none"> スポーツ関連事業の支援に努めます。 スポーツやレクリエーションに取り組みやすい環境整備に努めます。 	行政 <ul style="list-style-type: none"> 市民がスポーツやレクリエーションに親しむ意識を高めます。 スポーツ団体の活動が活発になるための支援します。 スポーツ選手や指導者を育成する施策を推進します。 スポーツ施設を安全で円滑に使用できるよう整備・管理します。

5. 施策全体の総括・今後の課題・今後の方向性

施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括	今後の課題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍により、本市のみならず全国的にスポーツ大会・イベント等の殆どが開催中止となり、スポーツに参加する機会が大きく損なわれている。 スポーツ教室やジュニアアスリート育成事業等のスケジュールは、出来るタイミングでの実施に努めた。 市有スポーツ施設の運用については、休止せざるを得ない時期もあったが、各施設で感染症対策の徹底に取組むとともに、利用者に対し利用前後の健康チェック、利用時の3密対策の徹底を促した。また、指定管理者施設については、月次モニタリング等により状況を確認した。 スポーツ施設の整備・改修については、国体施設整備工のほか、施設の老朽化に対応して必要な維持修繕工事を実施し、市民の利便性の向上に努めた。 コロナ禍により、スポーツ施設の利用者が激減した。 施策コストは、令和3年度425,016千円、令和2年度892,140千円、前年と比較し467,127千円の減となった。主な要因は国体開催施設事業の減である。 	【令和4年度で解決する課題】 ・コロナ禍に対応したスポーツ施設の提供とスポーツ大会・イベント等の実施 ・地域部活動推進事業を推進していくための組織づくり及び計画立案の支援等 【令和5年度以降にも引き継がれる課題】 ①安全・安心なスポーツ環境の実現 ②市民がスポーツを通じて健康寿命・平均寿命を延伸する意識改革への取組み ③老朽化したスポーツ施設の計画的な修繕等 ④トップアスリートの育成支援体制の構築と指導者の資質向上 【令和5年度重点課題】 ⑤地域部活動推進事業の支援等	①施設の計画的な維持管理修繕と万全な感染症対策を実施し、常に安全・安心なスポーツ環境を提供する。コロナ禍におけるスポーツ実施について、国等のガイドライン等を基に、指定管理者と連携して必要な対策を行う。市民、競技団体に新たなスタイルの実施を要請する。 ②スポーツ医学センターを設置し、スポーツ医学の見地から生活習慣病の予防、健康維持増進を図る。 ③「長寿命化計画」等に基づき、ネーミングライツ等を含む財源確保、民間手法の導入等も考慮した実施計画を策定し、実施する。 ④競技スポーツを担う地域スポーツ団体の活動支援を図り、競技スポーツの裾野を広げる。 ⑤教職員の働き方改革を進めていく施策の一環として、地域部活動推進事業を推進していく。